

建設業年度末労働災害防止強調月間について

近年稀に見る大雪に見舞われ、その影響により、各現場や運行状況については、工程や期限に追われ何かと気忙しい年となっておりますが、皆様におかれましては、日々、安全第一を旨とし、業務遂行に励んでいただいております事に感謝申し上げます。

例年のとおり、建設業年度末労働災害防止強調月間を迎えるにあたり、一言挨拶申し上げます。

年度末にあたるこの時期は、公共工事の多くが一斉に工事完成時期を迎えることから、非常な繁忙期になります。この為、早出/残業を含めた労働環境が一層厳しくなり、近道行動や、手順の確認不足等による労働災害の発生が懸念されます。特に今年は積雪が多く、未だに風雪に襲われる事もあり、運転時の路面凍結や車間距離には十分な注意が必要です。

当社での事故の発生状況を検証すると、本作業時の発生より、準備工の仮設作業時、次作業への段取り変え時、本作業終了後の後片付け時、当社の構内作業時に頻発している事が確認されています。この事からも本作業外でも常に緊張感を持ち、お互いの意思疎通を図り、作業手順/合図を確実に実施する事が非常に大切です。

併せて当社では厳守事項及び遵守事項を含んだ、安全ルールを発布致しています。現場内や作業所内に掲示し、確実な実行をお願いします。

当社従業員だけでなく、下請業者を含む全ての現場作業員への周知徹底をお願いします。

41期の会社運営方針は、「業績拡大の起点となるよう、全ての部署で売上/利益目標を超過するよう、安全を最優先に、品質/工程を満足させ、更なる発展を目指す。」です。この方針に従い、全ての従事者が安全模範者として行動し、無事故無災害を達成いたしましょう。

最後に当社の年間安全標語『守ります！ 作業手順と基本の動作 指差し、声出し、安全確認 みんなで作る安全職場』を確認し、これを実現できますよう心を一つに合わせたの作業をお願い申し上げ挨拶と致します。

平成 30 年 3 月 1 日

株式会社 国土

代表取締役社長 梨本 貴幸